

アンケート調査の報告書2026

1. 調査の目的

本調査は医療提供体制の現状と課題を整理し、町営診療所開設等を勘案した今後の方向性を示すための「地域医療計画」の策定にあたり、「度会町のまちづくりに関するアンケート調査」の「6 地域医療と移動支援について」および「度会町の医療体制に関するアンケート調査」にて住民の皆様から幅広いご意見をお伺いし、計画に反映させることを目的として実施しました。

2. 調査概要

◇度会町のまちづくりに関するアンケート調査

調査対象者	度会町在住の18歳以上の方（無作為抽出）
調査期間	令和7年7月28日（月）～8月8日（金）
調査方法	郵送配布・郵送回収またはWEB回答による本人記入形式
配布数	1,000件
有効回収数	600件（うち郵送：514件、WEB：86件）
有効回収率	60.0%

◇度会町の医療体制に関するアンケート調査

調査対象者	度会町内で開催されたイベント参加者
調査期間	令和7年10月26日（日）、11月1日（土）、11月2日（日）
調査方法	イベント会場で配布。対面回答またはWEB回答による本人記入方式
配布数	1,000件
有効回収数	745件（うち対面：584件、WEB：161件）
有効回収率	74.5%

3. 報告書の見方

◇グラフ内で「%」表示されている数字につきましては、各設問における有効回答数を母数にした回答数の割合を示しています。また、小数点以下が2桁以上となる場合は、小数点以下2桁目で四捨五入して表示しています。

◇複数回答が可能な設問において、各回答項目がグラフ上で「%」表示されている場合、各回答は有効回収数を母数とする回答数の割合としてカウントされています。そのため、上述のような複数項目の回答ができる設問の回答の結果をすべて単純に足し上げると、100%を超えたり満たなかったりすることがあります。

◇「不明・無回答」項目には、判別不可能な回答、必須回答項目に回答していないもの、回答箇所以外の空欄に個別に回答していて純粋に回答が難しいものを含みます。

◇図表と共に表示している「N」は、それぞれの設問に回答が必須となっている最低人数を示しています。

4. 調査結果の総括（概要/まとめ/分析・考察）

◇住民の受診状況

調査では受診先としてどこを利用するかについて「近隣市町の医療機関」と回答した人が89.7%を占め、「受診している市町」を問う項目では「伊勢市」と回答した人が77.5%と最も多いです。また、「やむを得ず町外の病院に通っている」と回答した人も34.8%と多いことが確認されました。現在、度会町内の診療体制は内科1か所、歯科2か所に限られており、近隣市町の医療機関を受診する住民が多い状況です。そのため、町内における地域医療提供体制の確保及び充実が課題といえます。

◇今後必要とを感じる医療サービス

「夜間や休日などの緊急時対応」と回答した人が75.0%と最も高かったです。次いで「リハビリや介護連携の対応強化」「健康診断やがん検診など予防的サービス」と回答した人も多く、近隣地域の医療機関と連携し町内の医療機関で対応できる仕組み作りも今後検討していく必要があります。

◇通院時の移動手段と医療に関する懸念点

度会町は鉄道等の移動手段がなく、自動車による移動が基本となっている背景からも分かるように、自家用車を自分で運転して通院している人が77.6%と最も高い状況です。しかし、年々免許返納率は増加傾向にあり、将来の移動手段について不安に感じている人も多くいます。

現在は「町営バスを利用していない」と回答した人が65.4%と利用者は少ないものの、バスの運行体系、ルートや停留所の見直しを検討することで利便性を高め、利用者の増加を図っていく必要があるといえます。

◇町営診療所開設に対する意見

町営診療所が開設された場合の受診希望に関する問いには、回答者の半数以上が「状況に応じて利用を検討したい」または「是非、利用したい」と回答しています。

また、「自分自身、家族、地域での暮らしへの影響」については、「暮らしの安心につながる」と回答した人が67.2%と最も多い結果でした。このことから、町内の医療体制の充実、住民がいつまでも元気に安心して暮らせる社会づくりの推進につながるといえます。

さらに「複数の診療科の診察が可能となれば、便利である」と回答した方が52.3%と多く、住民のニーズに合わせた診療科の設定について今後の検討の余地があるとうかがえます。

◇新たな医療提供体制の検討

遠隔医療*の認知度に関する問いには「名前は聞いたことがあるが、よく分かっていない」と回答した方が34.9%と最も多くいました。しかし「機会があれば利用したい」と前向きな回答をしている方も多く、高齢者層にはまだ馴染みが少ないものの、若い世代や一部の高齢者からは新しい診療方法への期待がうかがえます。しかし、高齢者の中にはデジタル機器の操作への抵抗感が強い方も多く、遠隔医療の浸透（普及）には時間を要することが予想されます。

度会町ではこれまで2年間、「地域サービス大集合」と題した実証事業として、オンライン健康相談と移動診療サービスを実施してきましたが、「聞いたことがない」と回答した人が34.3%と最も多い結果でした。しかし、このような取り組みを通して、住民の方に遠隔医療を体験してもらう機会を増やすことが新たな医療提供体制の構築に繋がることが期待されます。

また、訪問診療の利用に関する問いには半数以上の方が「通院が難しい状況や必要な状況になれば利用したい」と回答しています。高齢化社会の進行に伴い訪問診療や在宅医療のニーズが高まる一方、導入するためには専門機関との連携が重要になります。

*情報通信技術（ICT）を活用して、患者と医療従事者が離れた場所にしながら医療サービスを受けられる仕組みのこと

◇総合的なまとめ

近年、度会町では内科や整形外科の閉院が相次ぎ、現在、町内で開業している医療機関は3か所（内科クリニック1か所、歯科2か所）という、非常に限られた医療提供体制となっています。

その結果、多くの住民が近隣市町の医療機関を受診せざるを得ない状況にあり、公共交通機関が十分に整っていないことから、自家用車による通院に大きく依存しています。

しかし、高齢化の進行とともに運転免許返納者は年々増加しており、「自ら運転して通院すること」を前提とした医療アクセスは、将来的に維持が困難になることが懸念されます。

このままでは、通院が困難となる住民が増加し、必要な医療を適切な時期に受けられなくなるおそれがあるため、早急な対策が求められます。

安心して健康に暮らせる地域づくりのためには、町内の地域医療体制の確保・充実を図るとともに、移動手段の確保も進める必要があります。本調査で住民の皆様からうかがったご意見を「無医地区にさせない！地域医療計画」に反映し、度会町が掲げる「みんながいつまでも元気に暮らせる社会づくりの推進」に寄与することが重要です。

5. アンケート調査結果

【本編】

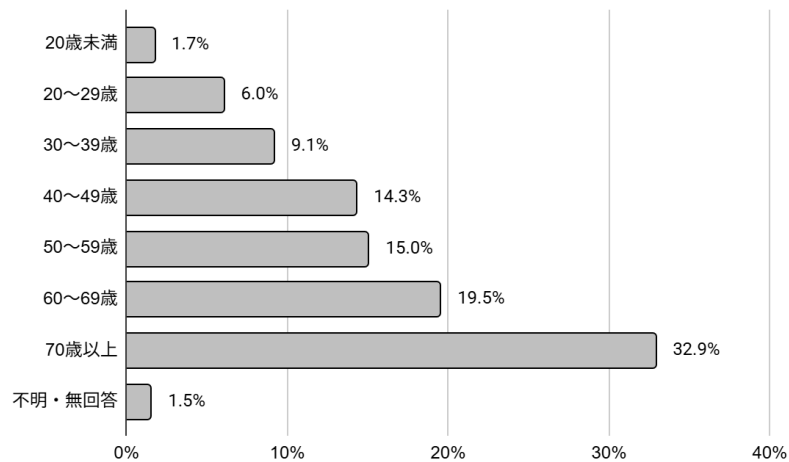
（以下「N」とは各設問における有効回答数を示しています。また、先行する設問の回答条件によって分岐した設問については、分岐後の有効回答数を「N」とします。）

1 あなた自身のことについて

問1 あなたの年齢（令和7年7月1日時点）を教えてください。（ひとつだけ○）

・「70歳以上」が32.9%と最も多く、次いで「60～69歳」が19.5%、「50～59歳」が15.0%となっています。

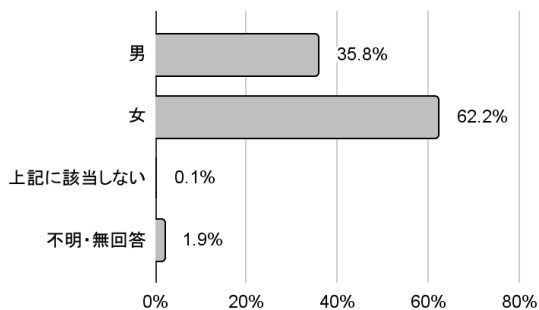
全体（N=1345）



問2 あなたの性別を教えてください。（ひとつだけ○）

・男女比はおおよそ4：6です。

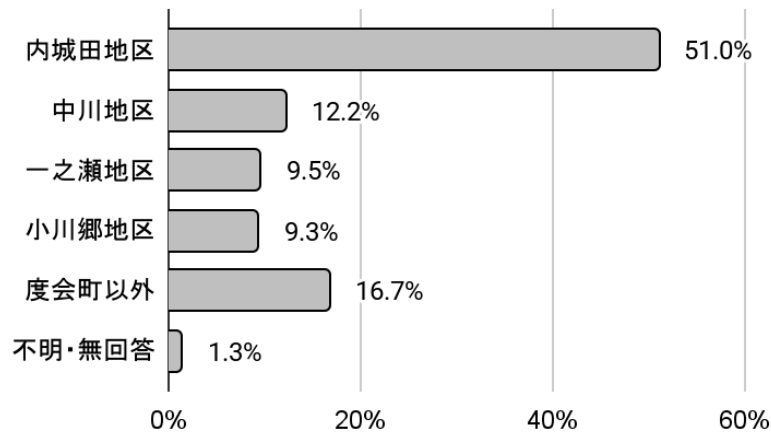
全体（N=1345）



問3 あなたが現在お住まいの地区を教えてください。（ひとつだけ○）

・度会町内にお住まいの方の中では「内城田地区」が51.0%と最も多く、次いで「中川地区」が12.2%となっています。

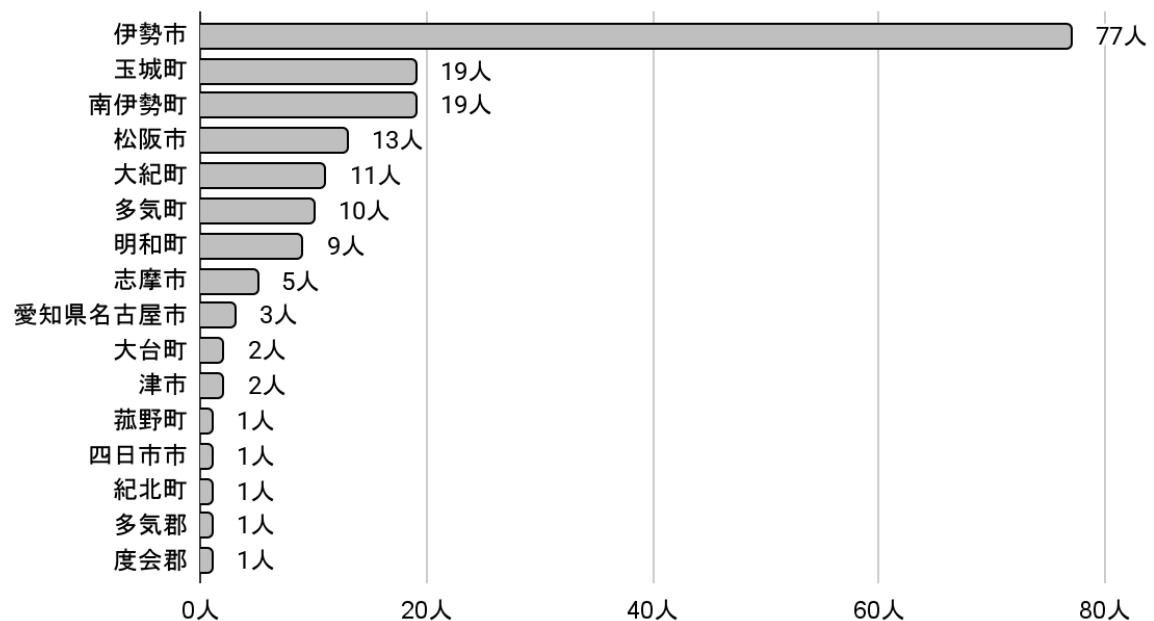
全体（N=1345）



問3 「5 度会町以外」の場合、居住地（人）

・「伊勢市」が77人、次いで「玉城町」と「南伊勢町」が19人となっています。

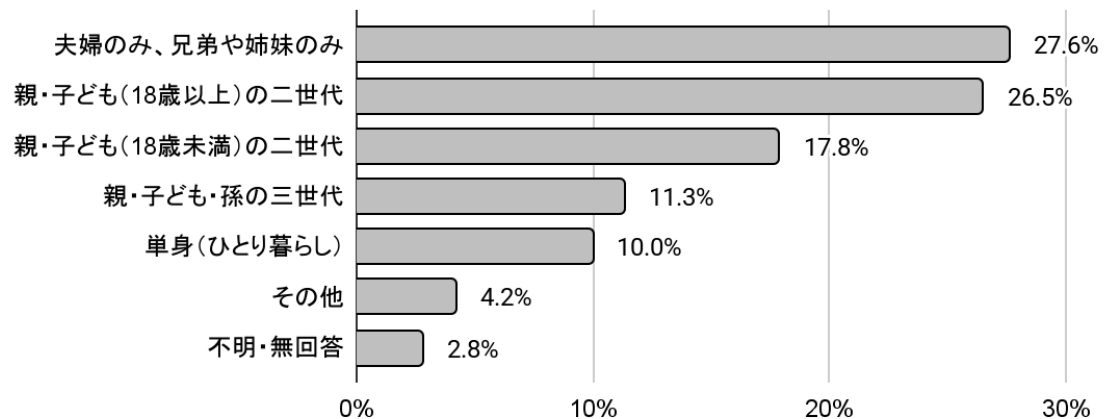
全体（N=212、医療アンケートからのみ抽出）



問4 あなたの世帯構成を教えてください。（ひとつだけ○）

「夫婦のみ、兄弟や姉妹のみ」が27.6%、次いで「親・子ども（18歳以上）の二世帯」が26.5%、「親・子ども（18歳未満）の二世帯」が17.8%となっています。

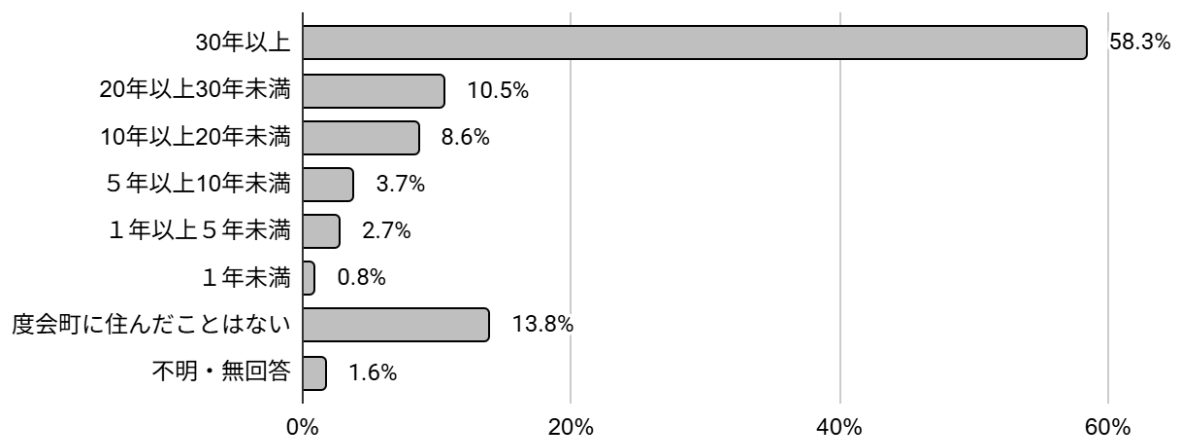
全体（N=1345）



問5 度会町における、これまでの居住年数の合計を教えてください。（ひとつだけ○）

・「30年以上」が58.3%と最も高く、次いで「度会町に住んだことはない」が13.8%となっています。

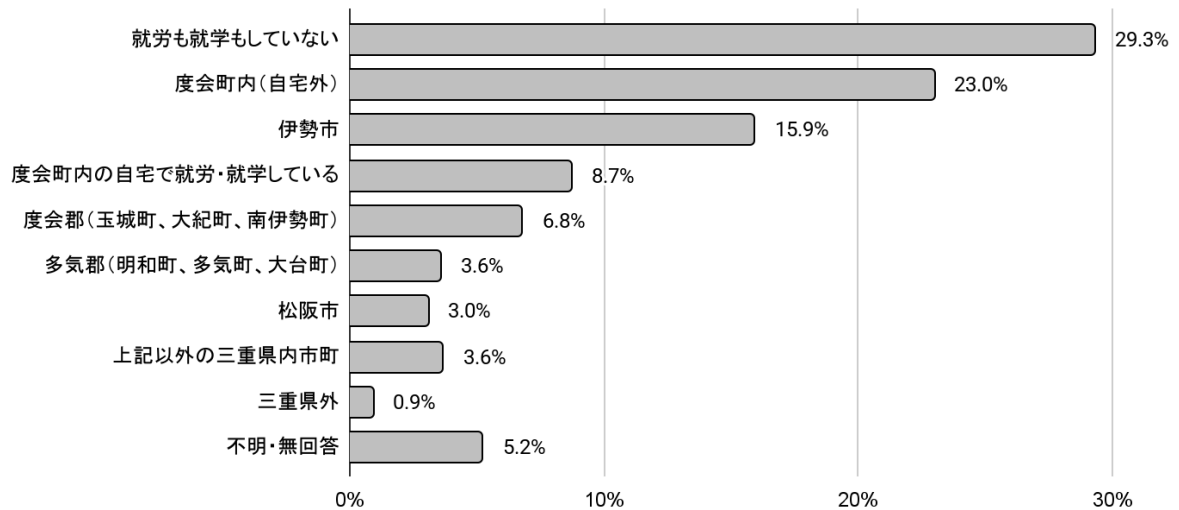
全体（N=1345）



問6 あなたの通勤・通学先を教えてください。（ひとつだけ○）

「就労も就学もしていない」が29.3%と最も高く、次いで「度会町内（自宅外）」が23.0%となっている。

全体（N=1345）



問6 「三重県外」の場合、都道府県名

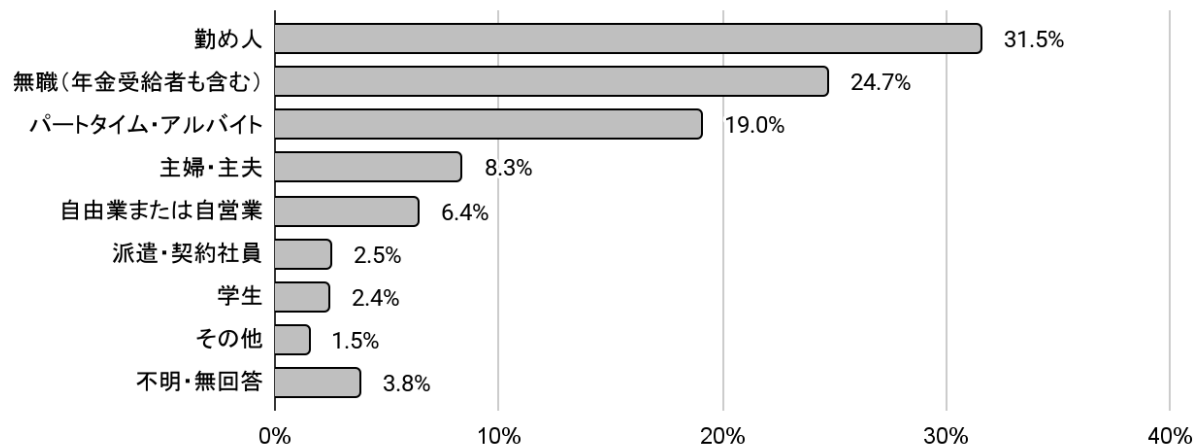
・愛知県、愛媛県、各1件となっています。

全体（N=2）

問7 あなたの就業形態を教えてください。（ひとつだけ○）

・「勤め人」が31.5%と最も高く、次いで「無職（年金受給者も含む）」が24.7%、「パートタイム・アルバイト」が19.0%となっています。

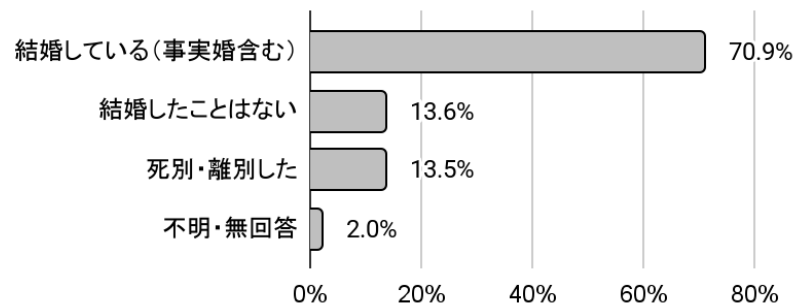
全体（N=1345）



問8 あなたは現在、結婚されていますか。（ひとつだけ○）

・回答者の約7割が結婚していると回答しています。

全体（N=1345）

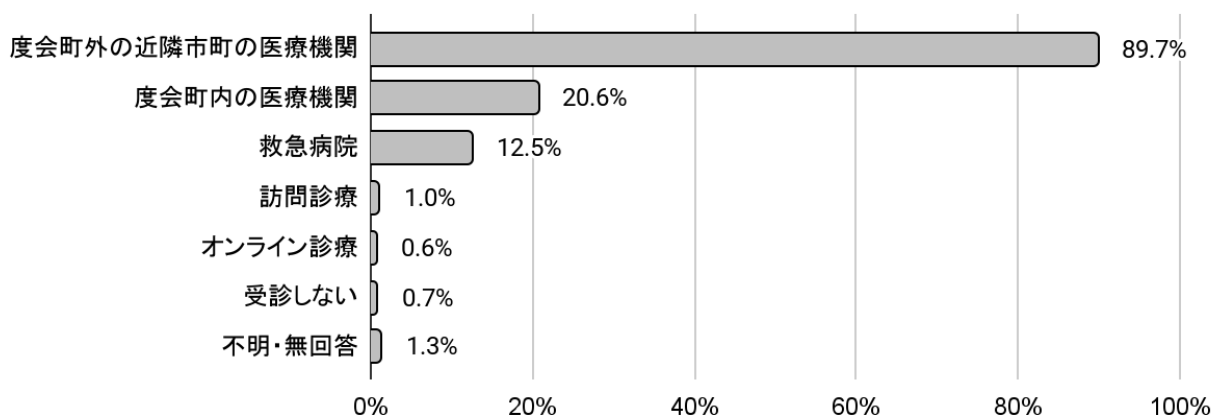


2 地域医療と移動支援について

問9 あなたが病気やケガをした場合、受診先としてどこを利用しますか。（あてはまるすべてに○）

・「度会町外の近隣市町の医療機関」が89.7%と他の選択肢を大きく離して最も高くなっています。次いで「度会町内の医療機関」が20.6%となっています。

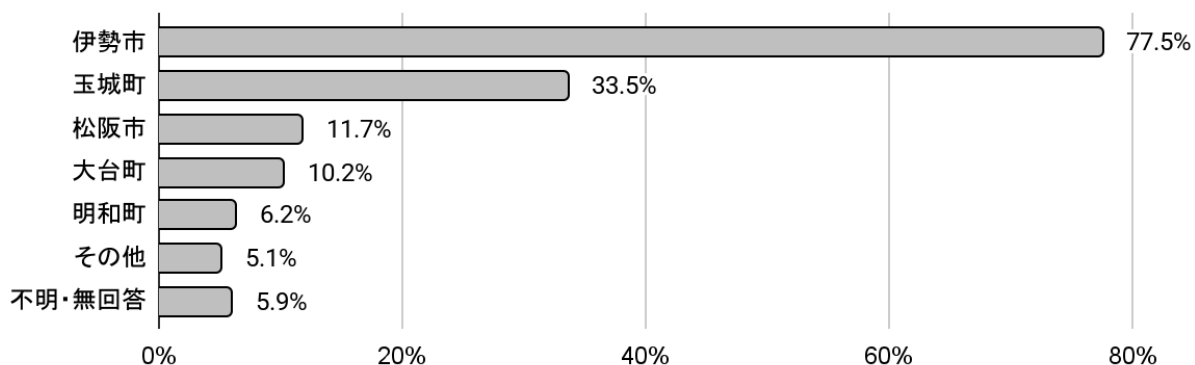
全体（N=1345）



問10 問9で「2 度会町外の近隣市町の医療機関」を選んだ方のみにお聞きします。受診している市町を教えてください。（あてはまるすべてに○）

・「伊勢市」が77.5%と最も高く、次いで「玉城町」が33.5%となっています。

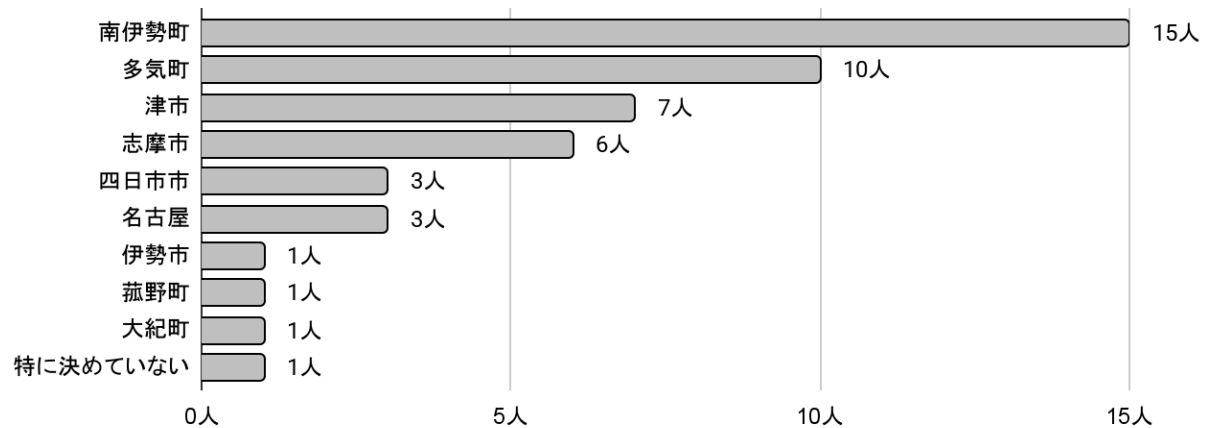
全体（N=1265）



問10 その他（件）

・「その他」と回答した人のうち、「南伊勢町」が15件と最も高く、次いで多気町が10件となっています。

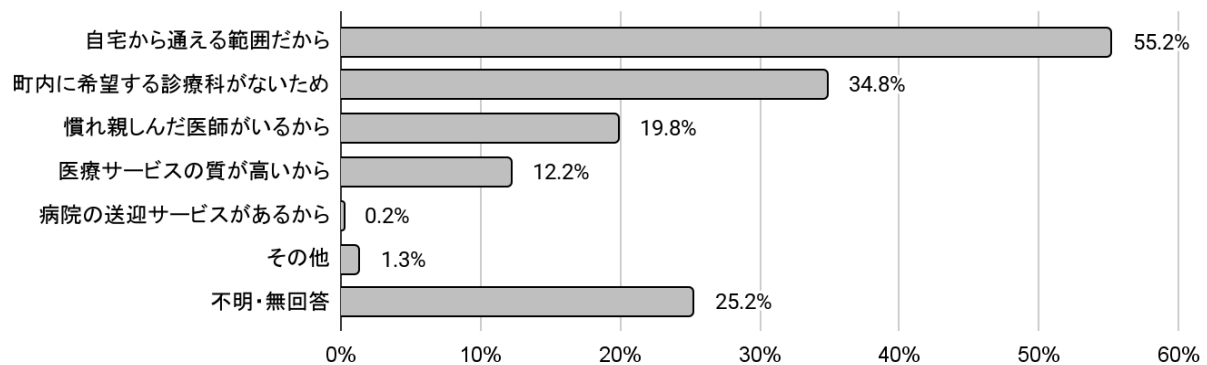
全体（N=47）



問11 回答した医療機関を利用する理由は何ですか。（あてはまるすべてに○）

・「自宅から通える範囲だから」が55.2%と最も高く、次いで「町内に希望する診療科がないため」が34.8%となっています。

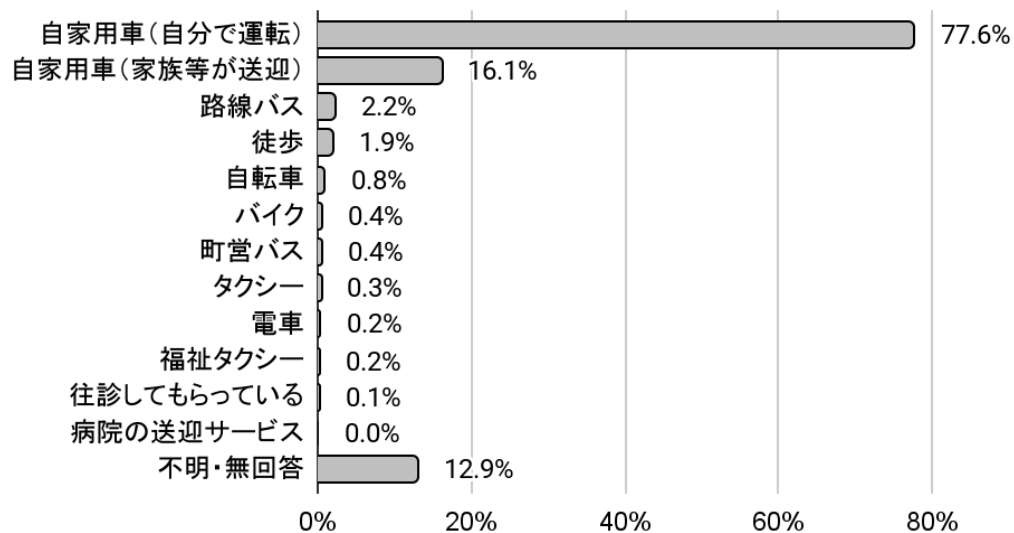
全体（N=1332）



問12 回答した医療機関へは、どのような移動手段を利用していますか。（あてはまるすべてに○）

・「自家用車（自分で運転）」が77.6%と他の選択肢を大きく引き離しています。ついで「自家用車（家族等が送迎）」が16.1%となっています。

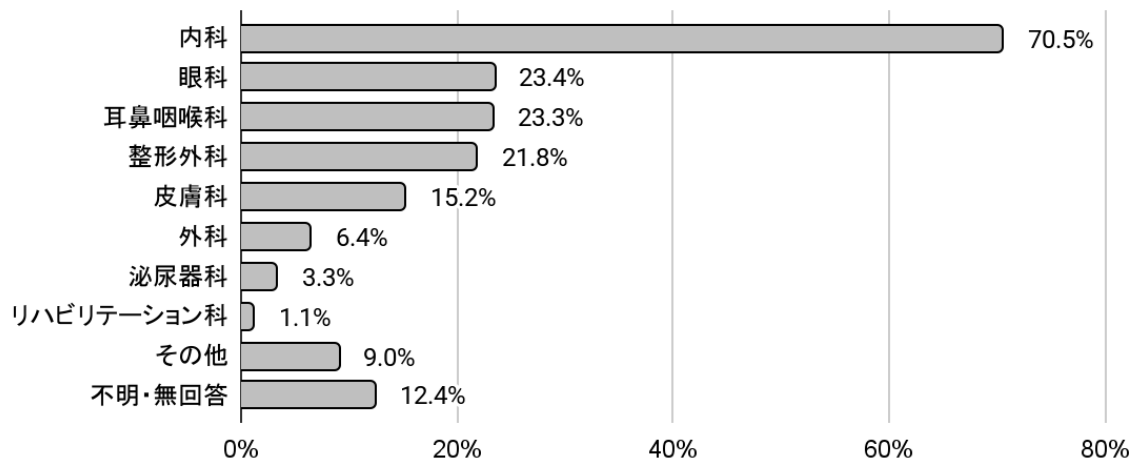
全体（N=1332）



問13 あなたが、よく受診している診療科はどこですか。（多いものから3つまで○）

・「内科」が70.5%と、多くの回答者が内科を受診していることがわかります。次いで「眼科」が23.4%、次いで「耳鼻咽喉科」が23.3%「整形外科」が21.8%となっています。

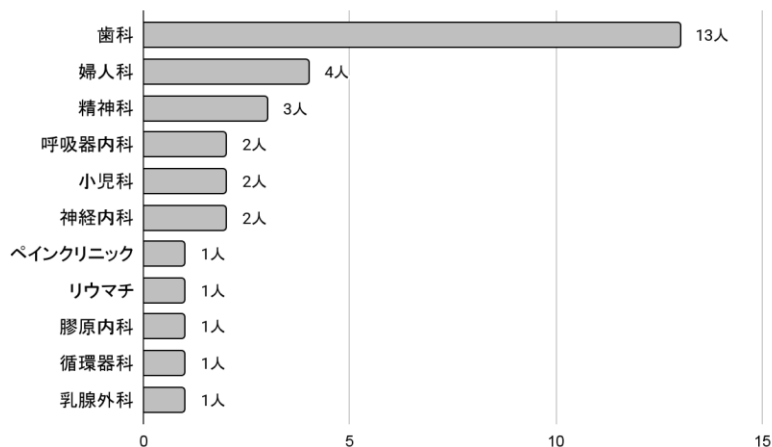
全体（N=1332）



問13 その他（件）

・「その他」の回答の中で「歯科」が13件と最も高く、次いで「婦人科」が4件となっています。

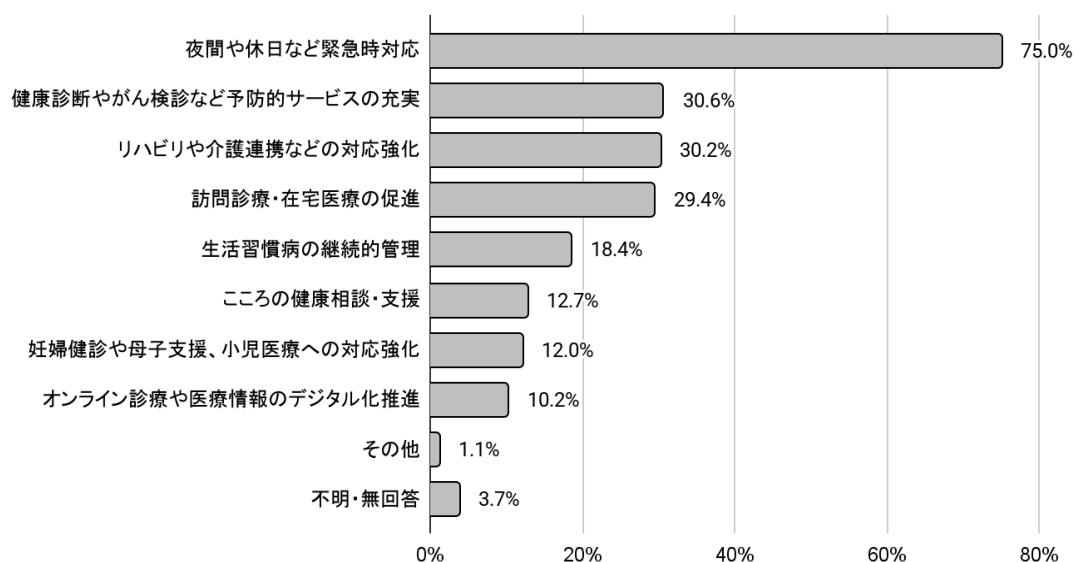
全体（N=31）



問14 あなたやご家族が、今後必要と感じる医療サービスは何ですか。（あてはまるすべてに○）

「夜間や休日など緊急時対応」が75.0%と最も高く、次いで「健康診断やがん検診など予防的サービスの充実」が30.6%、「リハビリや介護連携などの対応強化」が30.2%、「訪問診療・在宅医療の促進」が29.4%となっています。

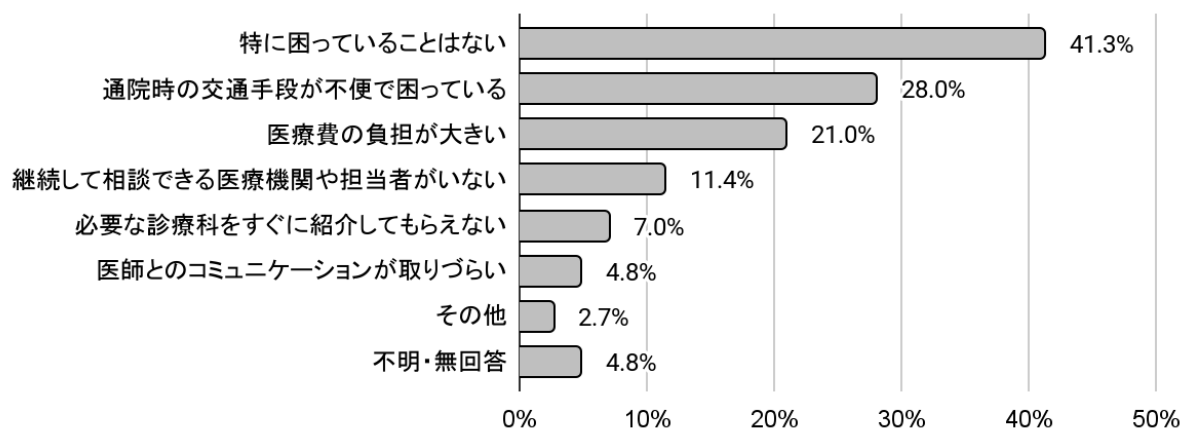
全体（N=1345）



問15 医療に関する困りごとや、不安に感じていることはありますか。（あてはまるすべてに○）

・「特に困っていることはない」が41.3%と最も高く、次いで「通院時の交通手段が不便で困っている」が28.0%、「医療費の負担が大きい」が21.0%となっています。

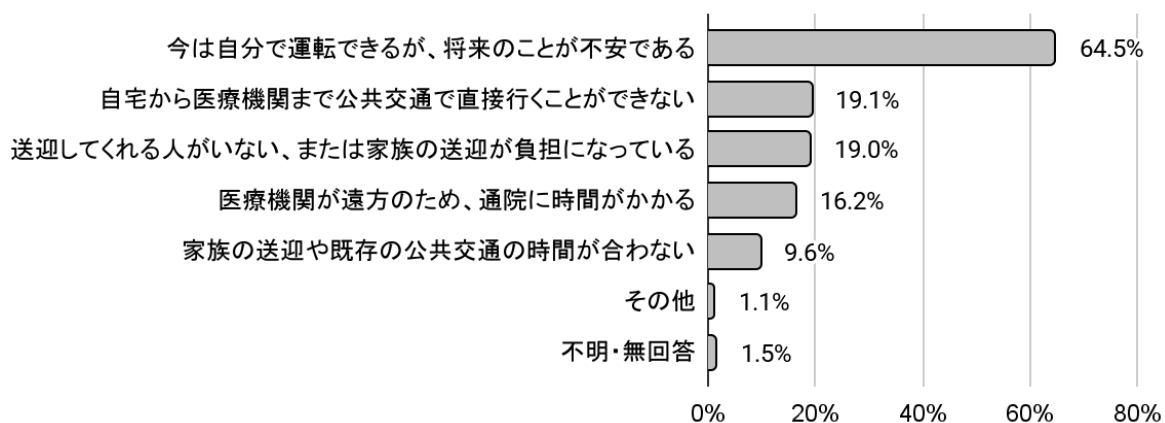
全体（N=1345）



問16 問15で「通院時の交通手段が不便で困っている」を選んだ方のみにお聞きします。不便だと感じているのは具体的にどんなことですか。（あてはまるすべてに○）

・「今は自分で運転できるが、将来のことが不安である」が64.5%と最も高く、他の回答と比較して著しく多い。

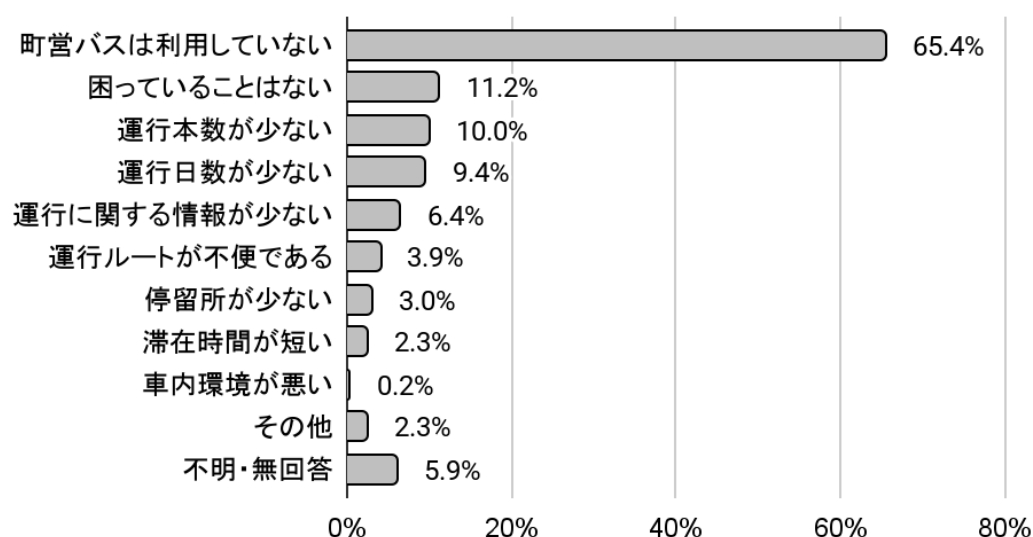
全体（N=612）



問17 度会町では、週3日、午前中に町営バスを運行していますが、利用にあたってお困りのことはありますか。（あてはまるすべてに○）

・「町営バスは利用していない」が65.4%で最も多く、他の設問と比較して著しく回答が多い。

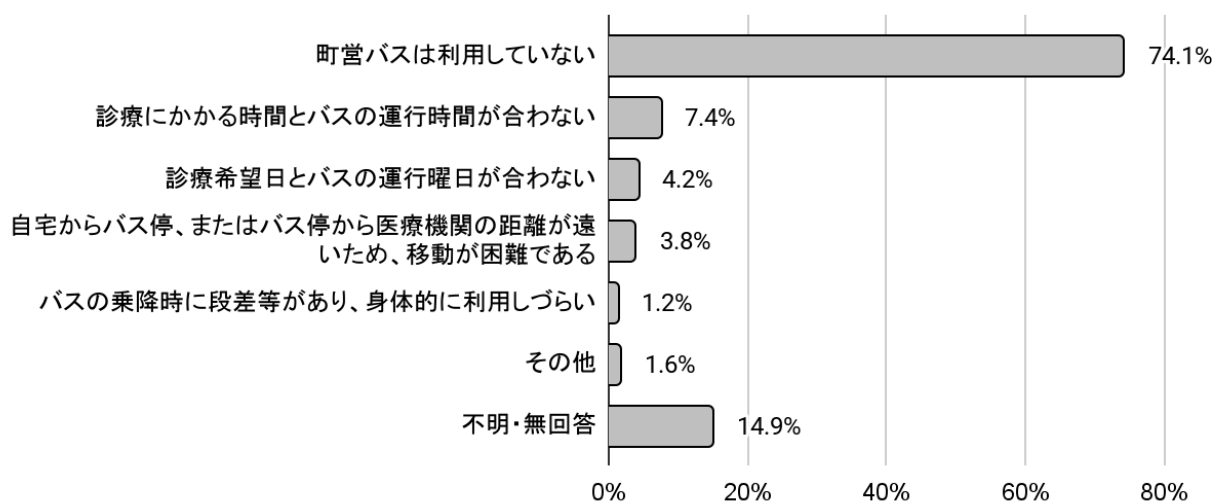
全体（N=1345）



問18 医療機関への移動に町営バスを使う際に、お困りのことはありますか。（あてはまるすべてに○）

・「町営バスは利用していない」が74.1%で最も多く、他の回答と比較して著しく多い。

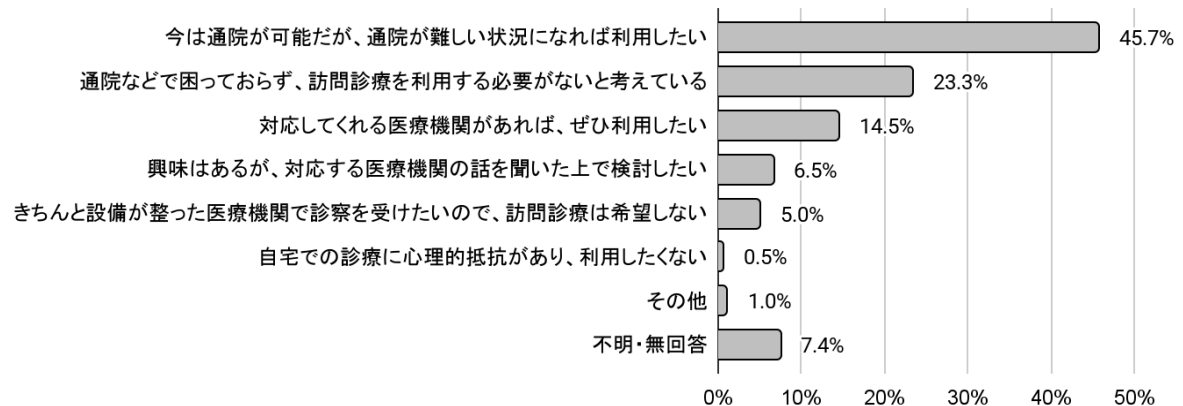
全体（N=1345）



問19 訪問診療の利用について、あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。（ひとつだけ○）

・「今は通院が可能だが、通院が難しい状況になれば利用したい」が45.7%と多く、次いで「通院などで困っておらず、訪問診療を利用する必要がないと考えている」が23.3%となっています。

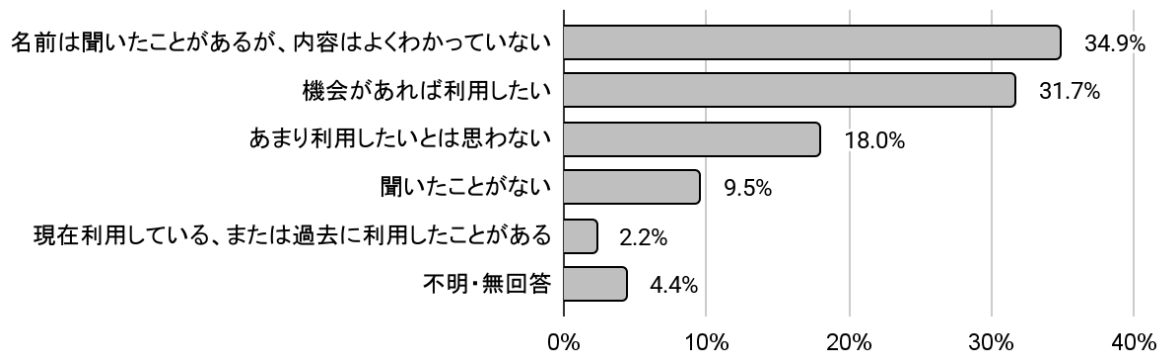
全体（N=1345）



問20 オンライン診療やオンライン服薬指導について、あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。（ひとつだけ○）

・「名前は聞いたことがあるが、内容はよくわかっていない」が34.9%と最も高く、次いで「機会があれば利用したい」が31.7%、「あまり利用したいと思わない」が18.0%となっています。

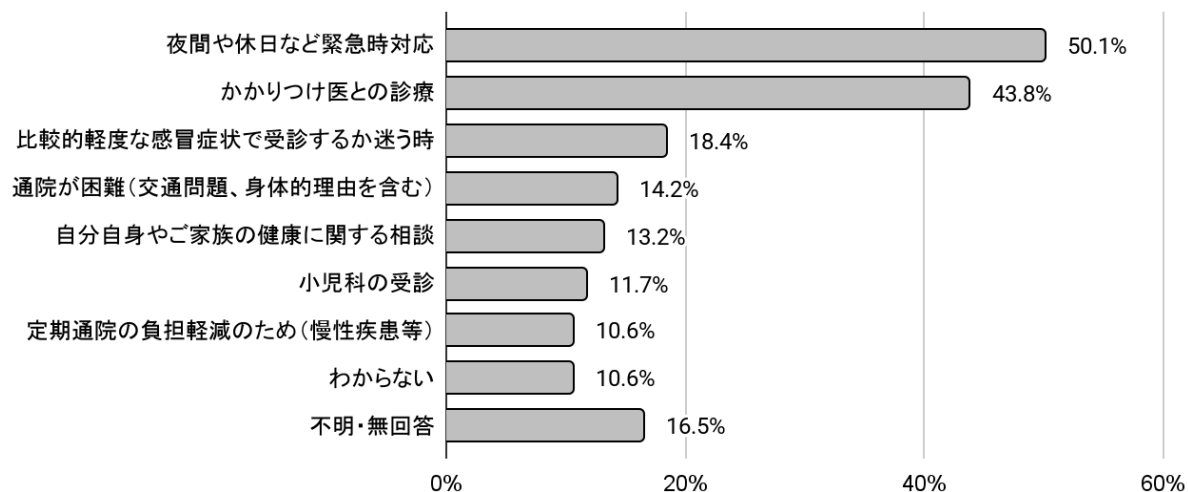
全体（N=1345）



問2 1 今後、オンライン診療やオンライン健康医療相談を利用するとしたら、どのような理由で利用してみたいと思いますか。あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。（あてはまるすべてに○）

・「夜間や休日などの緊急時対応」が50.1%と最も高く、次いで「かかりつけ医との診療」が43.8%となっています。

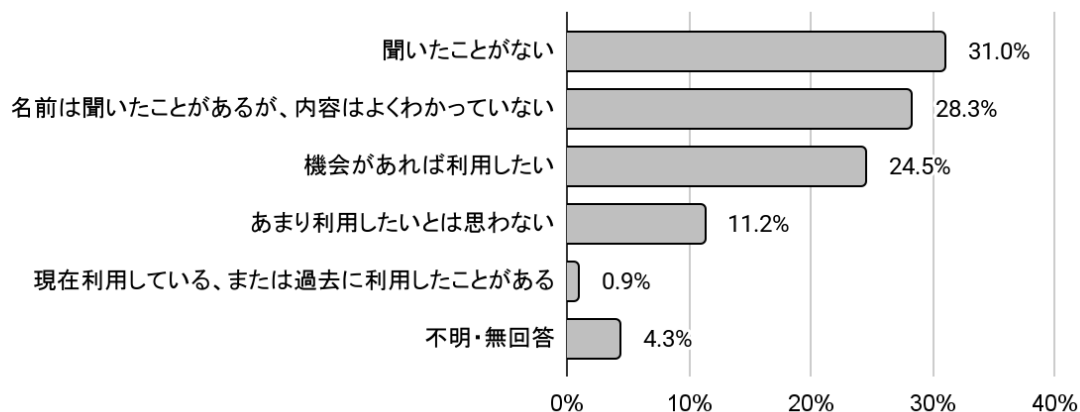
全体（N=745）



問2 2 移動診療サービスという仕組みがあります。あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。（ひとつだけ○）

・「聞いたことがない」が31.0%で最も高く、次いで「名前は聞いたことがあるが、内容はよくわかっていない」が28.3%、「機会があれば利用したい」が24.5%となっています。

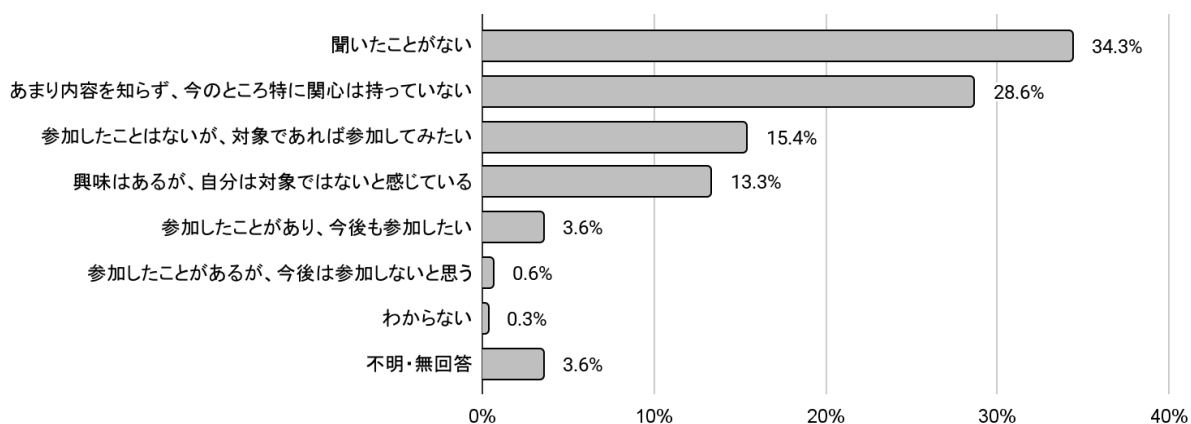
全体（N=1345）



問23 度会町では、これまで2年間、「地域サービス大集合」と題して、オンライン健康相談や移動スーパー、散髪サービスなどを公民館に集めた移動サービスの実証事業を行ってきました。あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。（ひとつだけ○）

・「聞いたことがない」が34.3%と最も高く、次いで「あまり内容を知らず、今のところ特に関心は持っていない」が28.6%、「参加したことはないが、対象であれば参加してみたい」が15.4%となっています。

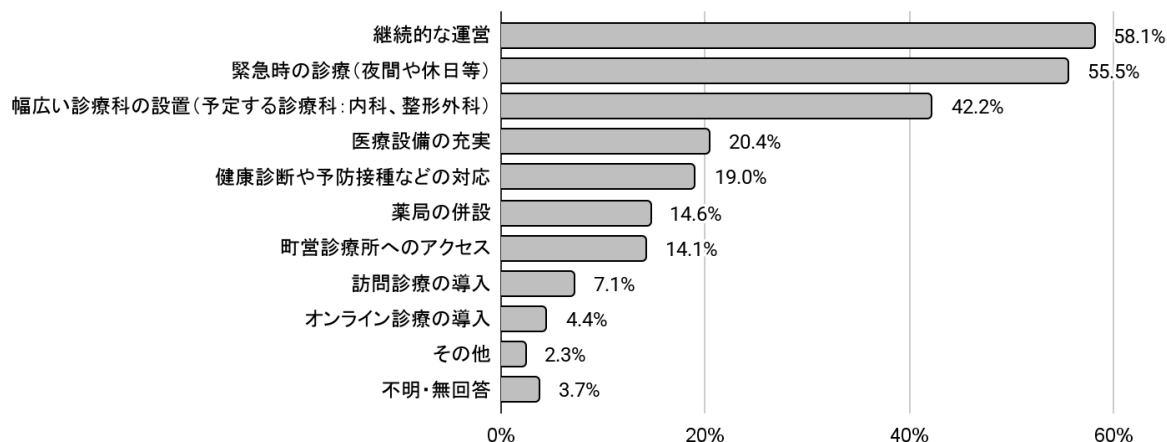
全体（N=1345）



問24 度会町では、棚橋地区への町営診療所開設に向けた準備を進めていますが、あなたが町営診療所に望むことは何ですか。（3つまで○）

・「継続的な運営」が58.1%と最も高く、次いで「緊急時の診療（夜間や休日等）」が55.5%、「幅広い診療科の設置（予定する診療科：内科、整形外科）」が42.2%となっています。

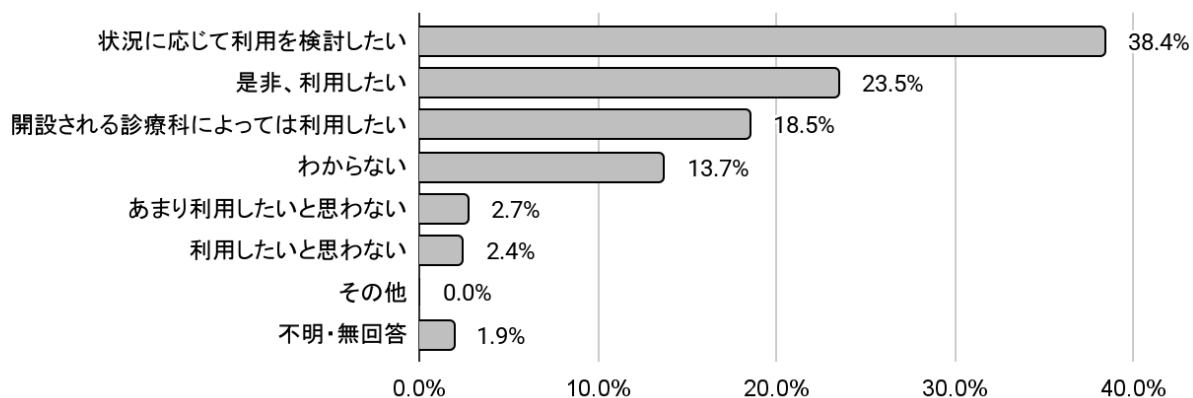
全体（N=1345）



問 2 5 棚橋地区に町営診療所が開設された場合、あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。（ひとつだけ○）

・「状況に応じて利用を検討したい」が38.4%で、最も高く、次いで「是非、利用したい」が23.5%、「開設される診療科によっては利用したい」が18.5%となっています。

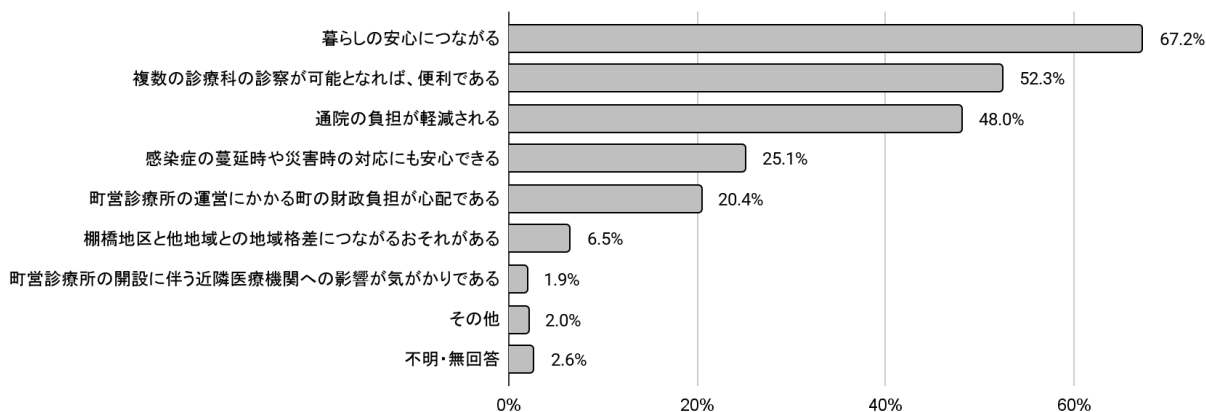
(N=745)



問 2 6 町営診療所が開設されることで、あなたやご家族の暮らし、また地域での暮らしにどんな影響があると思いますか。（あてはまるすべてに○）

・「暮らしの安心につながる」が67.2%と最も多く、次いで「複数の診療科の診察が可能となれば、便利である」が52.3%、「通院の負担が軽減される」が48.0%となっています。

全体 (N=1345)



問 2 7 町営診療所にて訪問診療の実施が可能になった場合、あなたやご家族の状況にもっとも近いものを、以下の中からお選びください。（ひとつだけ○）

・「必要な状況になれば利用したい」が52.6%と最も高く、次いで「是非、利用したい」が19.3%となっています。

全体（N=745）

